

一般社団法人日本育療学会 2021年度第1回研修会 Web開催

小児期発症慢性疾患を持つ 子どもの現状と移行支援

2021年
6月27日（日） 10:00-12:00

【企画趣旨】

小児期に発症した慢性疾患を持つ子どもは、医療だけでなく生活上の配慮・支援を必要としています。また成人期以降の健康状態や課題等に関する情報が不十分なため、学齢期を過ぎた子どもがその後の移行期（トランジション）の課題をどの様に円滑に解決していくのかということに関心が高まっています。特に本学会でも小児がんを経験した人を含めたAYA世代の課題が取り上げられることが多くなりました。

今回改めて小児期特有の病気と成人期以降の病気とが交じる移行期について知ることにより、慢性疾患の子どもの個々のライフステージに応じた生活を考えていきたいと思えます。

講師 位田 忍 氏

大阪母子医療センター臨床検査科主任部長 患者支援センター副センター長（兼務）
大阪府移行期医療支援センター長（兼務）

【定員】 300名

【参加費】 無料 どなたでもご参加いただけます

【お申し込み】 下記のアドレスまで、タイトルを「参加申し込み」とし、
お名前・ご所属・職業を記載してください。

nobchan.rakuten@gmail.com

お申込みいただいた方には、
メールにてWeb視聴方法をご案内いたします。

2021年度第1回研修会実行委員会
代表 丹羽 登（関西学院大学）

【主催】 一般社団法人日本育療学会